

世帯と人口

(2月1日現在)

世帯	43,190	(+ 49)
人口	118,318	(+ 64)
男	60,491人	(+ 37)
女	57,827人	(+ 27)

この数値は平成12年国勢調査人口を基に異動人口を加算し集計したものです

平成13年(2001年)3月1日 第720号

編集・発行

海老名市役所 広報広聴課

〒243-0492

神奈川県海老名市勝瀬175番地の1

☎ (046) 231・2111

URL <http://www.city.ebina.kanagawa.jp>

* この広報は再生紙を使用しています。

えびな

▶温室で出荷を待つカーネーションを見る吉川さん



えびな模様…本郷から

春を運ぶカーネーション

本郷 アラカルト

◎人口(平成13年2月1日現在)
2351人 [男1194人・女1157人]

◎世帯

697

◎面積

3.09平方キロメートル

[市全面積 26.48平方キロメートル]

◎地名の由来

江戸時代の地誌「新編相模國風土記稿」によると、恩馬郷4村(杉久保、上河内、中河内、本郷)の本村という意味。



本郷地区は市の南部に位置する3・09平方キロメートルと、市内で1番面積が広い地区です。その広い土地を利用した農家が多く、耕地面積、農家数共に市内で1番多い地区です。作物は、花きをはじめトマト・キュウリ・イチゴなどを生産しています。

吉川さんは、1485平方メートルのガラス温室を利用し、主にスプレーと言われる1本の茎から4、5輪の花が咲くカーネーションを作っています。その温室の中に入ると、まだつぼみが多いですが、赤、ピンク、黄色など8品種の鮮やかな色が散りばめられています。「3・4月は、卒業・入学・入社や結婚式などで需要が増えます。それと何と言つても、5月の母の日の前は家族総出で大忙しですね」と話す吉川さんは、県・神奈川県花き園芸組合連合会共催の「花き立毛共進会」で、去年・今年と2年連続で最優秀賞を受賞しました。

寒い冬から暖かい春へ向かい、各地から春の便りが聞こえてくるようになりました。この季節はスイートピー・カーネーション・バラなど、市内の農家が生産する花々が旬を迎えます。本郷の吉川啓司さんのガラス温室でも、これから5月下旬にかけてカーネーションの出荷の最盛期です。